

税理士法人 優和

# 経営者への活きた言葉

TEL 03-3455-6666  
FAX 03-3455-7777

## 経営者への活きた言葉

### マイナス成長は構造的な問題 野口悠紀雄（早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問）

1. 2015年7月～9月期の実質GDPは、前年比0.2%減（年率換算で0.8%減）となった。4月～6月期（年率換算で0.7%）から2四半期連続のマイナス成長だ。しかし、連続するマイナス成長は、日本経済が抱える構造的な問題の表れなのである。利益が増大しているにもかかわらず設備投資が増えないのは、利益増大が量的拡大を伴っていないからだ。
2. 売り上げが増大したために利益が増大したのであれば、従来の生産量を増加させるために設備投資が増大する。しかし、売り上げは顕著に増えてはいるわけではない。円安によるわずかな売り上げの増加が、利益を増加させているのである。金利が極めて低い水準にあり、その上、法人税率を引き下げても、そして政府が設備投資を70兆円にするとして官民対話の会議を設定しても、設備投資が増えないのは、このためだ。
3. 第2に、実質消費支出が目立って増加を示さないのは、名目賃金があまり上がらず、他方で円安によって物価が上がるからだ。名目賃金が上がらないのは、産業構造が変化するからだ。賃金の高い製造業が縮小し、賃金の低い医療・介護部門が拡大する。賃金の高い正規社員が減少し、賃金の低い非正規社員が増加する。非正規社員はすでに4割にまで達した。春闘対象企業の賃金が上がっても、経済全体の賃金は上がらないのである。  
(参考：「週刊ダイヤモンド」2015年12月5日号)

## 街の活性化策

### 過疎の町が活気を取り戻す（その2）

1. 徳島県の三好市の祖谷。東洋文化研究家のアレックス・カー氏が「桃源郷」と呼んで感動したこの地域には、欧米からの観光客が後を絶たない。高松空港から車で1時間半。たどり着いた先は見渡す限りの山と急斜面が広がり、その合間に集落がある。だがここには、日本でもあまり知られていないが、世界的にも珍しい伝統農法がある。農薬や化学肥料を一切使わず、その土地で育ったススキなどの雑草を肥料にして耕作する農法だ。
2. 住民たちはこの農法や縄文時代からの風習を脈々と受け継ぎ、自然と向き合いながら静かに暮らしている。米自然科学雑誌「ナショナルジオグラフィック」が主催する日本ツアーでは、伝統農法の畑を訪れ、住民が作ったそばやこんにゃくを食べる。ただ民家の庵の周りに座って休憩を取るだけでも、外国人観光客は物珍しそうに喜ぶ。  
(参考：「日経ビジネス」：2015年11月30日号)

## 人事・労務について

### シフトワーカーの時代

#### 下田 聡一（慶応義塾大学経済学部教授）

1. 総務省の「社会生活基本調査」によれば、2011年の平日に深夜3時時点で働いていた人は約156万人に達する。その5年前は約132万人、10年前は約126万人なので、最近になって大きく増えている。これは男女ともに当てはまるが、男性よりも女性のほうが顕著に増加している。深夜の仕事が増えてきている背景としては、24時間の増加、看護や介護のニーズ増大、グローバル化によって深夜に海外対応しなければならない人が増えてきた。
2. そうした仕事に従事する人の多くが、シフトワーク（交替勤務）という働き方をしているものと思われる。今後の経済のサービス化や介護分野の拡大を考えると、シフトワークはさらに増えるだろう。深夜に働く労働の形態は、これからも日本社会にとって必要とされるだろう。したがってシフトワークに従事する人々の健康を守ることは社会にとって重要な課題となる。そのためシフトワークの詳細な実態把握が急がれる。  
(参考：「週刊東洋経済」2015年12月12日号)

## 古典に学ぶ

### 鏡は人の心の象徴

（解説）この鏡の存在はたやすく説明ができる。鏡は人の心を象徴している。人の心が完全に静かに澄んでいれば、まさに神の姿を映す。それゆえ、神社の前に立って拝むとき、あなたは自分自身の姿が鏡の輝く表に映るのを目にするのであり、礼拝行為は昔のデルフォイの命令（ギリシャ中部のパルナソス山麓のアポロン神殿の巫女が神託を伝えた）である「なんじ自身を知れ」と同じである。

（参考：佐藤全弘訳新渡戸稲造著「武士道」：教文館）